

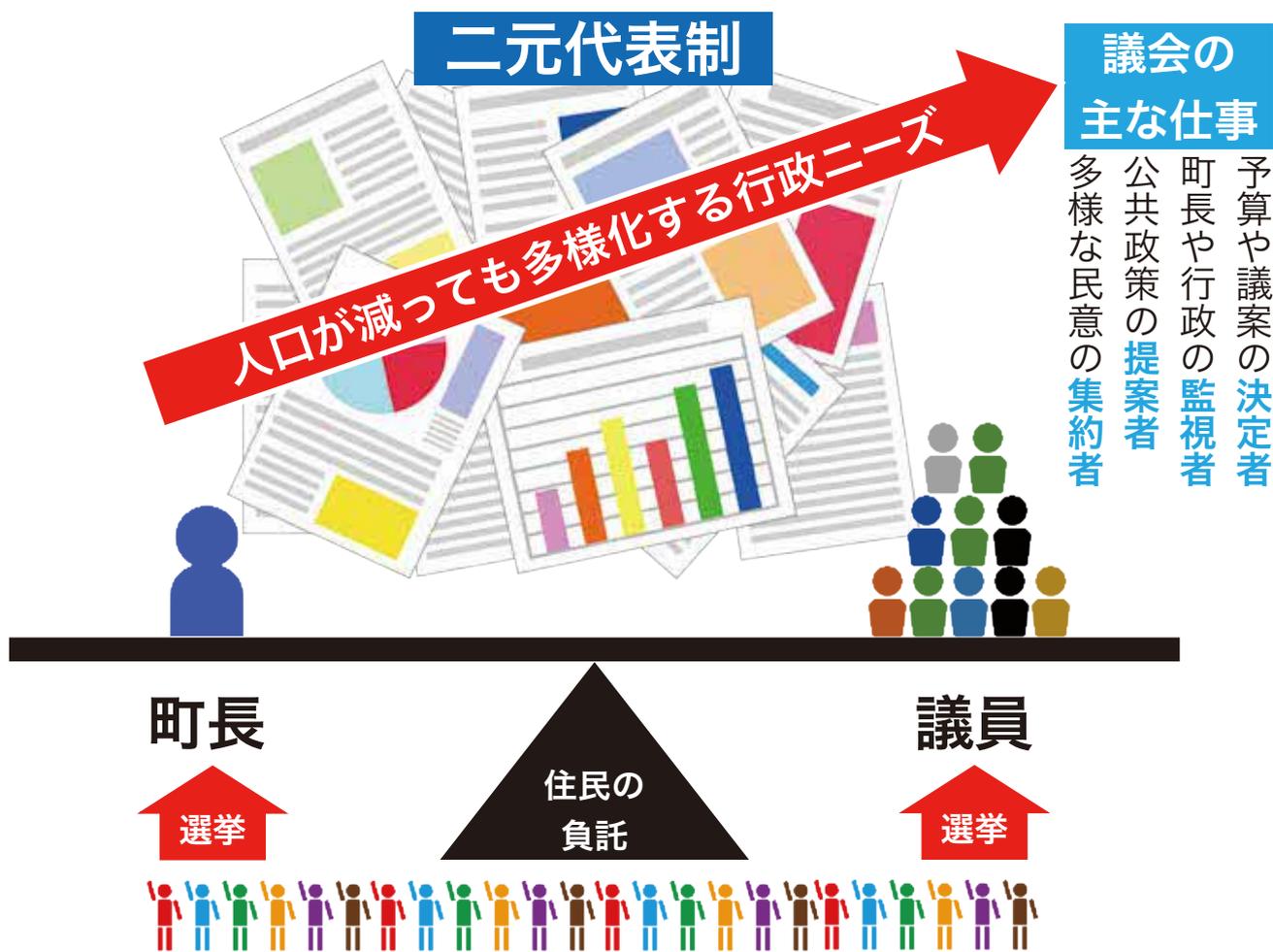
ゆのまえ 議会だより



No. **42**
令和5年
5月15日発行

「住民に見える議会」
「住民が参加しやすい議会」
「議会力・議員力の向上」を実現する

いまの町政に必要な議員定数とは？



P2 特集 議員定数の調査と慎重協議

P5 本会議 町長選挙前の骨格予算

P8 一般質問 6人が執行部の考えを質す

P15 一部事務組合 当初予算と町負担金

P16 委員会 中学校部活動の地域移行

P18 議員派遣 治山・森林整備を林野庁などへ要望

P19 議会の窓 議長の窓・議会事務局の窓

P20 住民の声 テーマ「議員定数」

今号の写真

人口減少や議員のなり手不足のたびに、議員定数の話が出てきます。議会は、憲法93条で定められた議事機関であり、住民を代表する「知の集合体(合議体)」です。二元代表制のもとで、町長との適度な緊張感とバランスを保ちながら協働できる議員の定数は、どうあるべきでしょうか。

特集(2~4ページ)につづく・・・

特集

議会改革調査特別委員会 議員定数の調査と慎重協議

10人を維持する？削減する？

「明日の湯前町を考える会(代表:森崎 勝 氏)」から「議員定数の削減を協議すること。削減した財源を子育て支援策に充てること」の要望書を受けて、議会改革調査特別委員会で慎重に調査を進めています。



委員長	椎葉 弘樹
副委員長	黒木 龍次
委員	上記と議長を除く全議員

議員定数に関する特別委員会

調査の経緯

これまでの流れ	対応時期	会議の内容
要望書	令和4年11月25日	—
調査 第1回	令和4年12月26日	討議(調査データなし)
調査 第2回	令和5年 1月30日	討議(調査データあり)
調査 第3回	令和5年 2月21日	論点の協議 ※次の表を参照
調査 第4回	令和5年 3月16日	
調査 第5回	令和5年 3月29日	
調査 第6回~回答書	未定	議員定数の実態を住民の皆さまに広く周知した後、後に委員会を開催

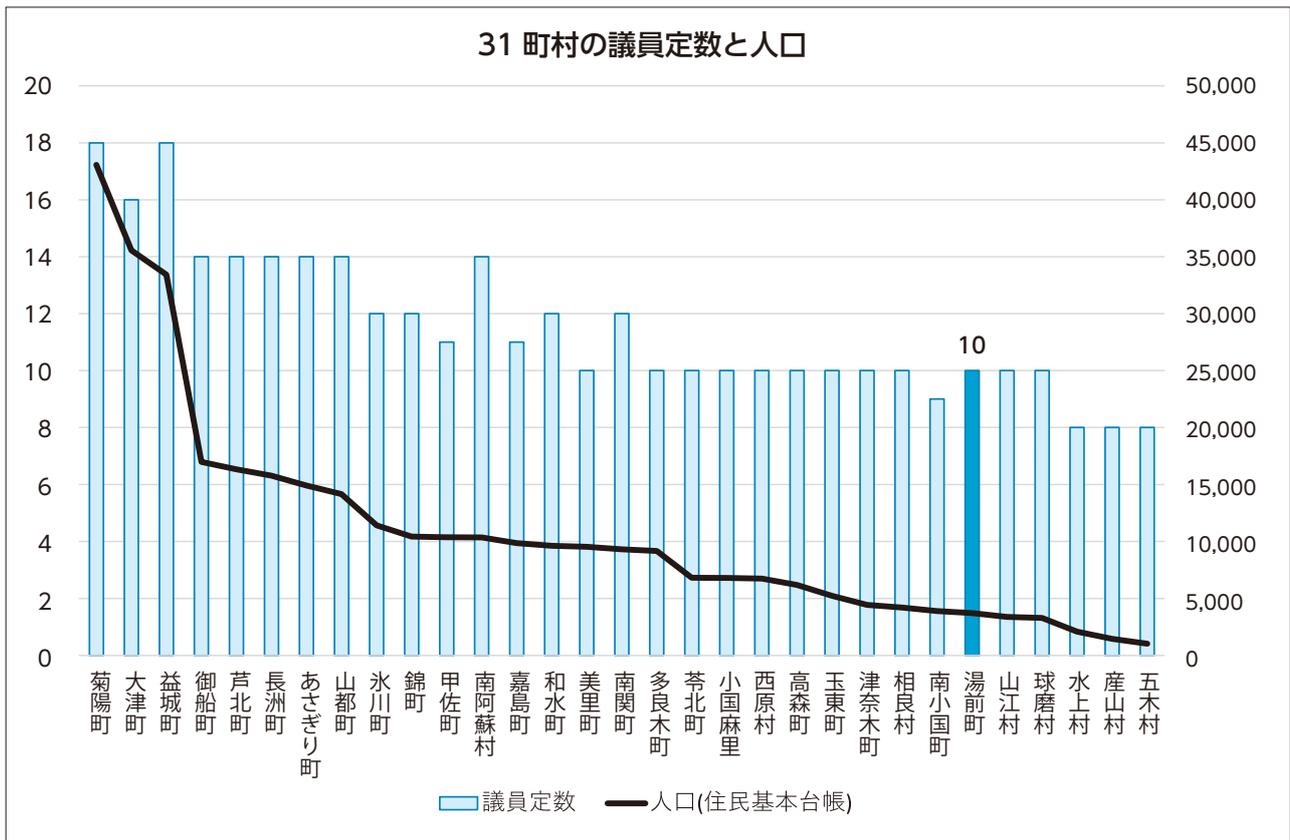
主な協議内容

論 点	調査の方向性	備 考
①協議の対象時期	次回の改選	将来の定数はその時の議員が決める。[全会一致]
②参考にすべき地域	熊本県	31町村が対象
③他の町村議会への調査	必要なし	他の町村議会から調査依頼を受けたことはない。本町から他の町村議会へ調査を依頼したことはない。
④住民への調査	必要なし	ここでの調査とは、住民全体へのアンケート調査、またはこれに準じる調査を指す。 ※住民の意見は、個々の議員活動の中で確認する。
⑤必要な議員定数	検討中	「明日の湯前町を考える会」や「削減を推進する議員」の意向もあり、早期に結論を出さず、住民への周知なども踏まえて慎重に検討する。

本町議会の議員定数を削減した経緯(過去3度の削減)

削減した年	議員定数	削減理由
昭和58年	16人→14人	
平成16年	14人→11人	行財政改革
平成24年	11人→10人	無投票になりそうだから

熊本県内の議員定数と人口（令和5年4月末時点）



球磨郡町村の議員定数

町 村	議員定数	人口 (令和5年3月末)	現在の定数にした年
あさぎり町	14人	1万4435人	令和 2年
錦町	12人	1万198人	平成27年
多良木町	10人	8682人	令和 5年
相良村	10人	4071人	平成25年
湯前町	10人	3563人	平成24年
山江村	10人	3262人	平成19年
球磨村	10人	2869人	平成26年
水上村	8人	2012人	令和 5年
五木村	8人	966人	平成29年

教えて ゆっくん

湯前町の財政状況は？

令和3年度決算は「健全」。各財政指標は軒並み「黒字」で、経常収支比率(財政構造の弾力性)は80%未満で良好だよ。



教えて ゆっくん

子育て支援策の現状は？

本町の子育て支援策は、ふるさと納税寄附金や国県からの交付金を活用して、手厚く支援しているよ。国では、子ども家庭庁を創設して『異次元の子育て支援策』を検討しているところだよ。

特集に関する住民の声は20ページを参照

委員会の主な意見

現在の定数になってから人口がさらに1000人減少している。今後も人口減少は避けられない状況であり、定数削減をするべき。

多様な意見の反映や専門性の確保のためには、一定以上の規模が必要。人口が減っても行政機関の業務は多様化し、減っているわけではない。

定数削減すると現職議員の強みが増して、新たな議員が出馬しにくくなる。

定数が9人以下の町村議会や住民に対してアンケート調査するべき。

定数を削減することで、当然その支出が抑えられ、他の有効な施策の財源に充てることができる。

現在、常任委員会が2つあり、委員数が各5人である。定数削減をすると、委員会活動での議論や検討の機能が縮小していく。

議会には、行政機関を「監視」する役割があるので、定数が少なくなればそのチェック機能が弱まる可能性がある。

議員定数を削減しても住民の意見を行政に十分届けられる。

近隣町村の人口と議員定数の関係を見れば、削減するべき。

定数が減ればそれだけ多様な意見が出なくなってしまう。



住民の皆さまへ お気軽にご意見をお寄せください

議員定数の削減は、「将来の町の発展」や「若者・女性の政治参加」などに関わる大切な問題です。住民の皆さまのご意見をお待ちしています。

> 議会事務局の連絡先

電子メール : gikai@yunomae.kumamoto.jp
 電話 : 0966-43-4111
 F A X : 0966-43-3013
 文書の持ち込み : 議会事務局 (役場庁舎内)



皆さまからいただいたご意見は、原則「匿名」で受け付け、ホームページや議会だよりで公表させていただきます。ご協力いただけると幸いです。

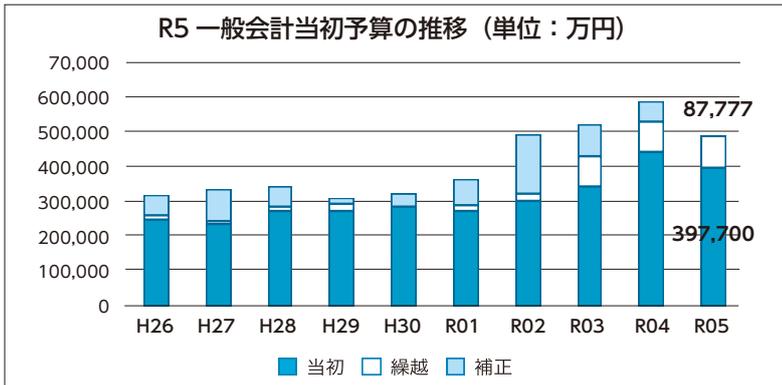
町長選挙前の骨格予算

昨年度に続き大きな予算

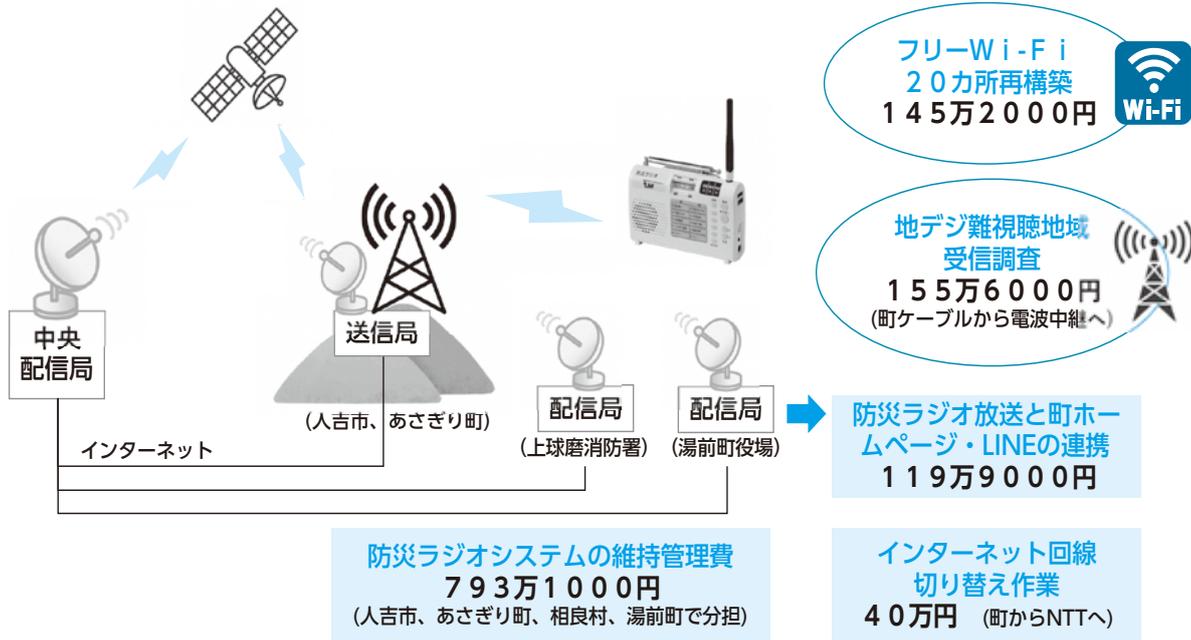
3月定例会は、8日から17日まで10日間の日程で開かれました。議員6人が一般質問を行い、令和5年度の予算や条例改正などを審議しました。一般会計当初予算は、昨年度に次ぐ39億7700万円の大型予算となりました。また1月20日と2月21日に臨時議会を開いています。

当初予算

町長選挙が4月に予定されていたため、新年度予算は「骨格予算」と呼ばれる形で編成しています。そのため、政策的な判断が必要な費用ではなく、人件費や扶助費、公債費などの義務的な支出や、施設の維持管理、すでに進行中の事業など、継続的に必要な費用を中心に計上しています。新規事業に関しては、早急に取り組む必要のあるものだけを計上しています。



情報通信基盤の整備
(令和5年度対応分)



浴場設備(外側)の漏水

高齢者生活福祉センターの浴場設備を改修します。この施設は、平成5年度に建築されており、老朽化が進んでいます。その中でも、特に浴場設備には漏水が起きており、改修が緊急かつ必要不可欠な状況にあります。

業務委託料 200万円

老朽化した浴場設備の改修

令和4年度からの継続事業

出産・子育て応援給付金 200万円

この制度は、妊婦さんが妊娠届や出産届を提出した場合に行われる経済的な支援で、出産用品の購入や子育てサービスの利用者負担を軽減するのが目的です。支援額は、出産応援分5万円、子育て応援分5万円、合計10万円相当で、クーポンや現金で支給されます。令和5年度は20人分を見込んでいます。(令和4年度は23人分を現金給付)
財源は、国3分の2、県と町が6分の1を負担します。

ワーケーション推進事業

499万7000円

令和4年度の実証事業を、令和5年度も引き続き進めます。

教えて ゆっくん

ワーケーション推進事業って何？

観光客の増加や企業誘致、移住者の獲得に繋げることを目的にした事業だよ。令和4年度は、複数の企業様からご意見をいただき、ワーケーション用のサイトも作ったよ。

湯前ワーケーションサイトはこちら

※「湯前 ワーケーション」で検索



公共施設の整備

下町橋附帯工事

2500万円

下町橋の高欄(転落防止など)に取り付けられる柵を設置する費用です。この事業は、今後も安全面の協議を進めていきます。

町営住宅解体工事

550万円

森重東住宅は、昭和32年に建設され、老朽化が進んでいるため、残りの2棟を解体することにになりました。(小学校そば)

補正予算

利用しやすい楽しい場所へ

レールウイング再整備基本設計委託料 500万円

湯前駅レールウイングを、雨の日でも日常的に利用できる場所に再生します。子育て中の親子など、すべての人が楽しめる場所になるよう、ワークショップを通じて進めていきます。

消火ポンプの改修

明導寺阿弥陀堂防災設備改修工事 480万円

浄心寺(城泉寺)の消火ポンプを改修します。このポンプは、設置後30年以上が経過し、耐用年数(15年)を大幅に超えています。この機種はすでに製造されておらず、修理部品も無いため、新しいポンプを設置することになります。

国からの支援

令和4年度で補正予算を計上し、令和5年度に繰り越して支援します。財源に国からの普通交付税の追加分を主に活用します。

湯前町物価等高騰対策給付金事業 3734万4000円

物価高騰の影響を受けられている住民の皆さまに、お一人当たり1万円を給付します。

農林業原油価格等高騰経済対策事業支援金 2000万円

農林業者は、動力光熱費と肥料費の15%程度を支援します。動力光熱費は上限30万円、肥料費は上限20万円、合計の上限は50万円です。

商工業原油価格等高騰経済対策事業支援金 2000万円

商工業者は、水道光熱費と燃料費の15%程度を支援します。上限は50万円です。

条例改正

湯前町町民グラウンドの設置及び管理に関する条例を改正

令和4年度から令和5年度にかけて、現在のテニスコートをフットサル兼用コートに改修することに伴い、施設の名称を「多目的コート」に改めます。

湯前まんが美術館の設置及び管理に関する条例を改正

住民の観覧料の免除、美術館協議会の委員定数削減など



を改めるものです。住民および町内小中学生の学習機会の拡充を図ります。

その他の議案

工事請負契約の締結
町道猪鹿倉横谷線災害復旧工事(第4工区)
7150万円(税込)

契約方法は「指名競争入札」、契約の相手方は「(株)宮田建設」です。

湯前町政治倫理審査会委員の任命

6人を同意(任期2年)

- ◎ 深水 俊市さん(野中田3)
- ◎ 井上 朋和さん(馬場)
- ◎ 中武 義秋さん(上里3)
- ◎ 金山 充さん(下村)
- ◎ 右田 秀美さん(上里3)
- ◎ 蓑田 啓悟さん(蓑田法律事務所 弁護士)

議案審議の賛否一覧 [議案35件(1月~3月)]

議案	吉田 精二	西 靖邦	遠坂 道太	椎葉 弘樹	森山 宏	黒木 龍次	味岡 恭	倉本 豊	山下 力	金子 光喜	審議結果 (賛成：反対)
令和5年度一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(9:0)
令和4年度一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(9:0)
湯前町町民グラウンドの設置及び管理に関する条例の改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(9:0)
湯前町議会の個人情報の保護に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(9:0)
工事請負契約の変更(2事業)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(9:0)
工事請負契約の締結(1事業)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(9:0)
上記以外の議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(9:0)

○：賛成 ×：反対(今回なし) -：採決なし(議長は採決に加わりません)

6人が執行部の考えを質す

質問者(登壇順)	質問項目	ページ
吉田 精二	① 町営住宅 ② 体育施設(弓道場)	9
西 靖邦	① 一般質問で質問した事項の進捗状況と今後のお考え	10
森山 宏	① 農道・里道の管理および整備	11
椎葉 弘樹	① 地域経済循環を強化して町内総生産を増やす対策	12
山下 力	① 八勝寺駐車場 ② 加工施設の再稼働	13
遠坂 道太	① 有害鳥獣被害対策 ② 町が管理する河川整備	14

特別企画 前回一般質問

YouTubeアクセスランキング

一般質問への町民の関心をより高めるため、YouTube動画へのアクセスランキングを公表します。議員のやる気につながりますので、ぜひ動画をご覧ください。

議員	12月一般質問
西 靖邦	128
金子 光喜	63
椎葉 弘樹	56
遠坂 道太	29

(令和5年4月16日時点のアクセス数)

お知らせとお願い 議会放送

IP告知端末からの放送終了

令和5年3月末でIP告知端末(2チャンネル)からの放送が終了したため、本会議の音声放送ができなくなりました。現在、使用している防災ラジオは、文字データによる通信であるため、議会の音声を届けることができません。

YouTube動画のニーズ調査

一般質問以外の議会放送を視聴をしたい場合は、議会事務局やお近くの議員までご意見をお寄せいただければ、今後の放送に向けて検討します。



一般質問のYouTubeライブ配信(生放送)を行っています。

一般質問は、YouTubeで生放送と録画の動画配信を行っています。この動画は、パソコンやスマートフォン、タブレット端末などから視聴できます。

◎YouTube動画 (「湯前町オフィシャル」で検索)

YouTube





吉田 精二 議員



質問の様子は
こちら

問 町営住宅の現状は

答 管理は入居者・独居高齢者の 居住環境は検討

議員 入居の際に保証人の署名が必要とされているが、保証人が見つからずに応募を断念した例はなかったか。

課長 そのような理由で応募を断念された例はなかった。国からは、保証人に代わる別の方法も配慮するように通達が出ているが、現在の状況からは、すぐに条例などの見直しは必要ないと考えている。

議員 模様替えなどをしたまま退去された住宅に新しく入居した者の管理責任はどうなるのか。

課長 新しく入居される方が引き続き利用したい場合は、「公営住宅付帯設備継承届」に

て責任の所在を明確にしている。ただ、古い年代のものは書類が残っていないものもある。

議員 雑草が茂っている住宅がある。町として指導しているのか。

課長 条例では、入居者は適正に管理する義務があり、現在は問題ないと思っている。共用部分の管理は、協力して管理を行うようお願いしている。今後も丁寧の説明し、理解と協力をお願いしていく。

議員 高齢者が住むようなコンパクトな住宅を整備するよ
うな計画はないか。

町長 現在は、湯愛の生活支援ハウスで足りていると考えている。今後の需要の動向を注視し、民間の事業所と調整しながら、生活支援ハウスの建設も考慮していかなければならないと考える。

問 弓道場建て替えの計画は

答 御大師公園の整備計画の 中で検討

議員 令和4年9月台風の被害や老朽化による腐食により通常の利用が危ぶまれている。今後の整備計画をどのように考えているか。

町長 御大師堂周辺整備基本計画の中に弓道場の建て替えも計画に入っている。本堂の保存修理工事はほぼ完了し、今後、公園整備の中で、弓道場の整備も当然考えているところである。



沈下が進む弓道場の床

議員のつぶやき

一般質問はまだまだ緊張して、伝えたかった事や聞きたかった事の半分もできていない。限られた時間内にどれだけ要領よく質問し、答えを聞き出せるか、今後の課題である。



西 靖邦 議員



質問の様子は
こちら

問 一般質問で質問した事項の進捗状況と今後のお考えは

答 出来るところから着手 サービス向上に努める

議員 庁舎の多目的(多機能)トイレなど快適なトイレ空間設置の考えはないか。
課長 場所の検討を行い整備するのであれば、庁舎外の中庭に結論づけた。バリアフリートイレも含めて整備するのがベストではないかと判断し、前向きに検討している。

議員 各公共施設玄関の動作補助手摺、椅子などの設置の
課長 各公共施設玄関の動作補助手摺、椅子などの設置の
議員 進捗状況は。
課長 改善センター、中央公民館の図書室、まんが美術館、それぞれの正面玄関に手摺設置を実施。B&G海洋センター正面玄関にスロープと手摺を新設工事中。
議員 小中学校のトイレに擬音装置を設置する考えはないか。
課長 擬音装置、動作補助手摺

議員 庁舎の空間としての環境改善の一つとして、庁舎内BGMを流してはどうか。
課長 調査したところ、無料のインターネットラジオなどで、BGMが流れるチャンネルがあるのが分かった。前向きに検討したいと考えており、年度明けには準備したいと考えている。
議員 定住増を促す住宅・宅地整備に当たりPFI方式を

摺の新たな設置は行っていない。今後は、必要に応じて快適なトイレを目指していきたい。
議員 窓口サービスの向上に向けて、その後どのように取り組んだか。
課長 気持ちのいい接客サービスを提供する目的で、職員のホスピタリティ向上のための研修を実施。今後も、職員研修の年間計画の中で、接遇関係を取り入れ、職員全体のレベルアップを図っていく。

活用する考えはないか。
課長 調査したところ、多くの課題が見えてきた。引き続き導入の可能性を検討したい。
議員 職員の健康管理に配慮した福利厚生諸室の考えはないか。
課長 職員アンケートの結果、「町民の皆さまの課題解決が優先」との認識で、使命感が先に立った回答であった。現状でできる対策と、さまざまな工夫にて対応していきたい。



議員のつぶやき
議会は、住民のためのもの。今後も一般質問に対する執行部の対応を追跡!!



森山 宏 議員



質問の様子は
こちら

問 農道・里道の管理および整備

答 調査を行いながら最適な補修対策を実施

議員 農道(圃場整備後40年超)の端部の空洞化・劣化への対応をどのように行っているか。

課長 町道・農道・林道は、それぞれの種別ごとに台帳で管理されている。

一定要件農道とは、以下の4つの要件を全て満たす道路のこと。

①土地改良事業などで造成された道路

②農道台帳に記載されている道路

③全幅員が4m以上の道路

④農道の起点終点が町道や県道に接している道路

農道台帳に記載された路線数は215路線で、延長は約47km。地方交付税の補正対象

となる一定要件農道は、12路線で約4km。一定要件外農道は203路線で約43km。一定要件農道を中心に、年に1路線ほど町道認定を行っている。

交付税関係でみると、農道1m当たり50円、町道1km当たり50万円から60万円になる。

町道には、「町道と県道を結ぶ」「集落と集落を結ぶ」要件があり、農道にも町道認定の要件を満たすものもある。

町道は長寿命化などの補助事業の対象になり、長寿命計画にも町道にした方がよい。

路肩部分の空洞化や轍など、正常でない路線があることは認識している。農道全般を調査し、問題のある箇所は現場に出向き、状況に応じた最適な方法で修繕している。

議員 里道の整備において、原材料支給のみでは地元整備が進まないため、施工に伴う機械・運搬なども公費負担の対象にしてはどうか。

町長 地籍調査が完了し、所在は法定外公共物として全て把握している。境界杭も設置しており、図面に残っている。

里道は本来国の管轄部分であったが、法定外公共物として町が管理することになった。里道の本数や延長も多大であり、財政負担になる。これまでどおり原材料提供で補修をお願いする。



路肩が流出した農道

議員のつぶやき

協同作業で里道整備！
利便性向上に景観保存。残したい里山の風物詩！



議員 椎葉 弘樹



質問の様子は
こちら

問 地域経済循環を強化して
町内総生産を増やす対策

答 所信表明や総合計画に盛り込みたい

議員 商品券に加えて地域通貨を導入し、町内の民間消費をさらに増やしていく考えは。

町長 地域通貨は、町外への資金流出を防止することや、町内の経済循環のために有効な手段。一方、導入や運用には財源確保や民間事業者の協力が必要。また持続的に運用するには、魅力づくりやイン

センターなどにも必要になる。これらの課題がクリアできれば、地域通貨の導入は考えられる。

議員 町内外の仕事・人・地域課題をつなぐマッチング事業を、どのように推進していく考えか。

町長 ジャイカと球磨地域振興局が運営する「ひごラボ」と

いう組織がある。このような組織と連携したマッチング事業も考えられる。

議員 農林商工業の枠を超えた産業イノベーションを促進していく考えは。

町長 各種業者が抱える課題や悩みなどを共有し、知恵やアイデアを補完しあうことが必要。異業種交流会の促進を町が支援していくところで始めてもよい。

企画課を独立させ農林商工業などを横断して検討する提案は精査したい。

議員 町の経済循環を強化するため、「まちづくりを支援する民間事業」を立ち上げる考えは。

町長 経済循環強化のための組織づくりには、マンパワーや産業イノベーションに向けた新たなエネルギーが必要。民間事業者の参入は、かなりの刺激剤になるため、要請があれば町としても支援したい。ほかの自治体の事例も研究したい。

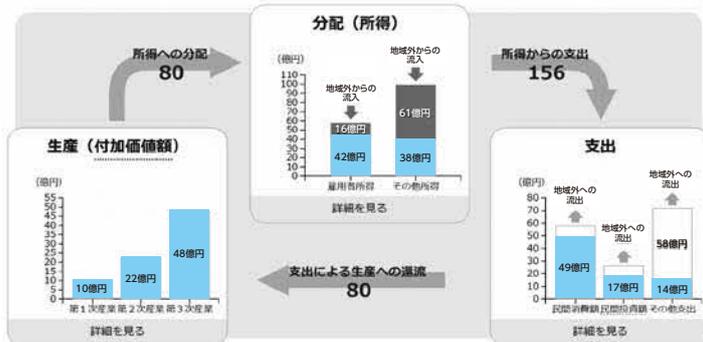
町内総生産を増やし、地域経済を循環させることに異論はない。新町長の所信表明にこれらの内容を盛り込むように引き継ぎたい。また総合計画においても、振興計画策定委員の意見を聴取しながら、農林商工業分野の中で盛り込むよう担当課に検討させた。

地域経済分析 RESAS



地域経済循環図
2018年
指定地域：熊本県湯前町

	雇用者所得	その他所得
所得 (一人当たり)	152万円	261万円
所得 (一人当たり) 順位	1,685位	578位



町内総生産
80 億円

	第1次産業	第2次産業	第3次産業
付加価値額 (一人当たり)	248万円	646万円	620万円
付加価値額 (一人当たり) 順位	937位	1,259位	1,694位

	民間消費	民間投資	その他支出
支出流出率	-15.8%	-37.2%	-80.2%
支出流出率 順位	1,282位	1,455位	1,122位

議員のつぶやき
地域経済の好循環をつくり、未来を創造した持続可能なまちづくりに挑戦していただきたい。



山下 力 議員

問 八勝寺駐車場のトイレ整備

答 周辺整備の際に検討したい



質問の様子は
こちら

議員 八勝寺駐車場に、住民の方が参拝者のトイレが無いことの不便さを察して、簡易トイレを設置されたが、町はどのように対応したか。

町長 現在、簡易トイレが設置してある。これは地区から簡易トイレ設置に伴い、行政財産使用許可申請が町に提出されたので、許可をしたもの。景観面からいうと、文化施設・観光施設なので、しっかりとしたものが必要とは思う。今後、宝陀寺観音等の文化施設との関連性を持ちながら周辺整備を考えることもあるので、その中で検討したい。

議員 改修当時の駐車場整備計画(駐車場が現在の場所に変更になった経緯を含む)は。

町長 平成25年度に駐車場整備を行った。現在の箇所に決まった経緯については、数カ所の候補地の中から協議の上、最終的には地区の総意で変更になったと認識している。

問 加工施設(精米所)の再稼働

答 新体制で十分検討する

議員 精米所の再稼働は、課題が多いため熟慮すべきではないか。

町長 精米と製粉だけの運営では大変厳しい。精米所機能だけでなく、物産販売のような機能も加えたところで考える必要があるが、今後新体制で十分検討し、議会にも協議をさせていただきたい。

用途を変更して施設を有効利用する住民からの意見は、十分検討を行い議会と協議をさせていただきたい。



拡大



八勝寺の道向いにある仮設トイレ

議員のつぶやき

八勝寺のトイレや杵つき精米所の再稼働は、これまでの経緯を踏まえて、新体制でしっかり検討していただきたい。

問 有害鳥獣の被害対策

答 令和5年度からイノシシの 通年捕獲を検討



遠坂 道太 議員



質問の様子は
こちら

議員 現在の被害状況は。
課長 令和2年度は、被害面積123.5ha、被害額は、被害面積57.9ha、被害金額44万4200円。令和4年度は、被害面積11.8ha、被害額12万1000円。被害調査は、対象となる地区で実施。

議員 現在の猟友会の体制は。
課長 在籍人数は22人。40代から80代の方が在籍しており平均年齢は70代。

議員 捕獲の補助対象期間が決まっているが、期間を通年に行えないか。

有害鳥獣の捕獲実績

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
シカ	522	569	428	387	353
イノシシ	115	172	157	165	119
サル	15	10	9	6	2
アナグマ	0	13	109	67	31
カラス	71	63	48	38	7

課長 令和5年度からイノシシの通年捕獲の補助対象を検討する。

問 町が管理する河川整備は

答 緊急性を感じた場合は業者に依頼し修繕

議員 河川の危険箇所などの調査は行っているのか。
課長 毎年、出水期前に職員による河川のパトロールを実施している。

議員 近年の洪水などに対して氾濫を防止するための土砂などの撤去はどのようにしているか。
課長 河川の線形など体積しやすしい場所を優先的に行っている。

議員 大谷川の整備計画は。
町長 災害が発生した部分は、令和5年度当初予算の修繕費で対応。工事関係は、まずはできるところから進めていきたい。



現状の大谷川

議員のつぶやき

有害鳥獣の被害が減少したのは、猟友会の頑張り。河川整備は、住民の皆さまが安心・安全に生活できることが重要。

令和5年度 当初予算と町負担金

	当初予算	湯前町の負担金
公立多良木病院企業団	47億9172万円 (46億6826万円)	1961万円 (4714万円)
人吉球磨広域行政組合	22億4827万円 (17億2236万円)	6375万円 (6407万円)
上球磨消防組合	6億9600万円 (6億5100万円)	9993万円 (1億25万円)

(括弧数字：令和4年度予算)

人吉球磨広域行政組合議会

前年度の当初予算から大幅増

当初予算は、前年度と比較して5億2590万4000円増加しました。主な要因は、人吉球磨クリーンプラザのごみ焼却施設・第二期大規模整備工事と、燃料費の高騰によるものです。

議員定数を7人削減

人吉球磨広域行政組合を組織する全ての構成市町村議会で、「議員定数を変更する議案」が可決されました。この変更は、定数を30人から23人に削減し、人吉市議会が5人、他の町村議会が各2人とするもので、令和5年4月以降の市町村議会議員の改選から適用されます。

<広域行政議員 椎葉・西>

公立多良木病院企業団議会

持続可能な病院を目指して

高森啓史 院長兼企業長は、「持続可能な病院を目指して」というビジョンを掲げられています。このビジョンを実現するためには、地域の人々から選ばれる病院になること、職員が働く中で充実感を感じられる病院になることが重要であり、以下に示す3つの視点で、改善に努められています。

- ① 医療の質を向上させること
- ② 地域社会との共生を促進すること
- ③ Well-Being※を実感できる職場を醸成すること

※：肉体的・精神的・社会的にすべてが満たされている健康な状態

<公立病院議員 倉本・遠坂>

上球磨消防組合議会

消防指令業務の共同運用を目指して

全員協議会において、人吉下球磨消防組合との消防指令業務の共同運用について協議しました。この費用負担などに関して、上球磨消防組合(中嶽弘継 組合長)と人吉下球磨消防組合(森元完一 管理者)の間で、3月23日に協定を締結しています。

<上球磨消防議員 森山>

総務厚生文教常任委員会

2月16日、3月10日

次の所管事務を調査しました。

- ◎中学校部活動の地域移行
- ◎小中学校のトイレ現場視察

委員長	西 靖邦
副委員長	吉田 精二
委員	倉本 豊、黒木 龍次、椎葉 弘樹

中学校部活動の地域移行

課題も対応も現時点では流動的

【活動地域移行に関するアンケート調査】

部活動に期待すること		地域移行に対して	
体力向上	75%	いいと思う	40%
精神力や責任感	67%	よくわからない	38%
社会性や協調性	63%	不安である	18%
仲間づくり	61%	期待している	10%
技術力向上	35%	経済的な負担が心配	13%
その他	6%	費用負担、仕方ない	10%

※この調査は、令和4年10月末、小学5・6年生と中学校の保護者を対象に実施

【湯前中学校の対応方針】

- ・部活動の地域移行は、令和5年度から段階的に進める。
- ・部活動の参加条件は、令和5年度から「原則、全生徒」から「任意」へ改める。
- ・学校だけでは対応できないため、教育委員会主催の部活動調査委員会で検討する。

【課題】

- 土日の学校部活動または地域スポーツクラブの指導者確保
- 地域スポーツクラブの基準と受け皿体制の整備

児童生徒が安心して過ごせる環境整備

【小・中学校トイレの設置状況】

種類など	小学校	中学校
洋便器	17	15
和便器	23	17
合計	40	32
洋便器率	42.5%	46.9%



トイレの視察状況

企画経済建設常任委員会

2月10日、3月10日

次の所管事務を調査しました。

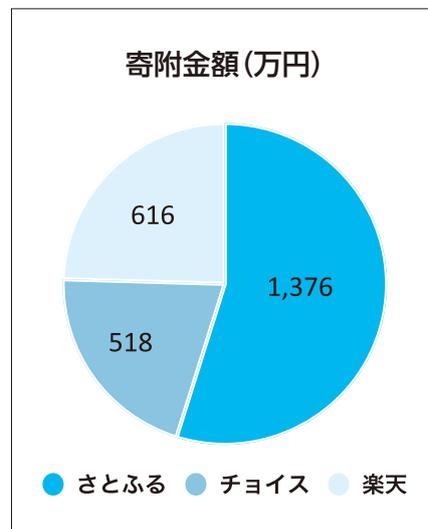
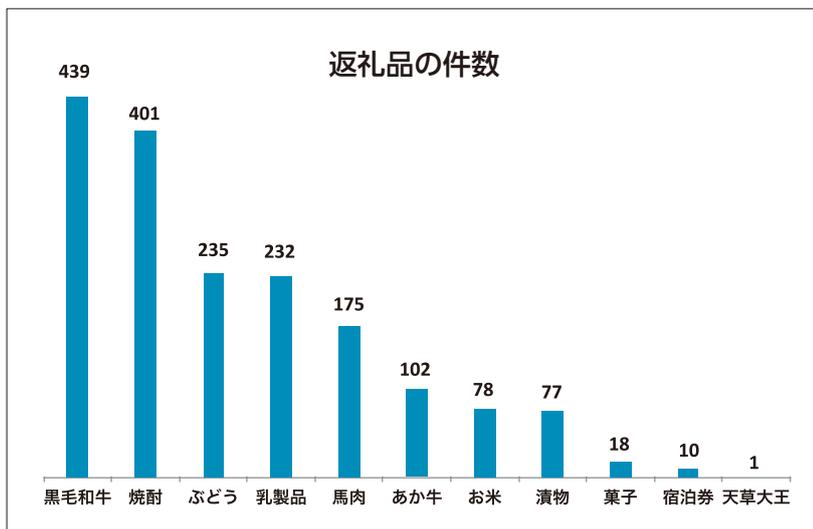
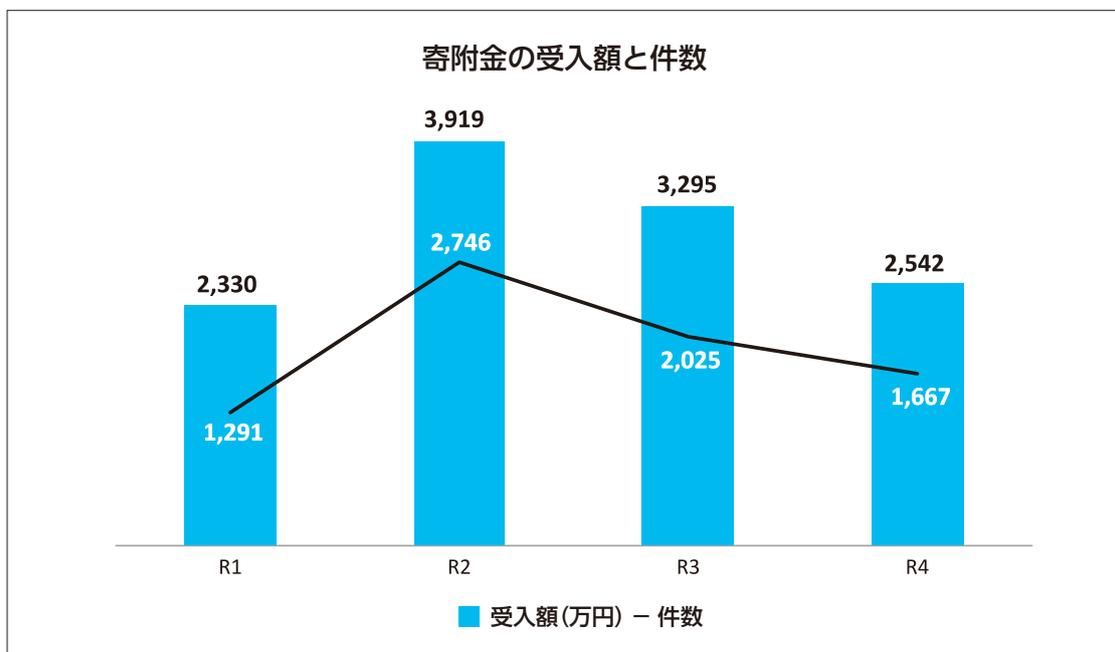
- ◎ ふるさと寄附金の現状
- ◎ 建設水道課所管事業の入札状況

委員長	遠坂 道太
副委員長	味岡 恭
委員	山下 力、金子 光喜、森山 宏

ふるさと寄附金の現状

本町の令和4年度実績を調査

令和4年度に受け取った寄附金の総額は、3年ぶりに3000万円を下回りました。令和5年度の予算編成方針では、近年の納税額が伸び悩んでいる原因を分析した結果を考慮し、中間業者の見直しや事業者との連携を強化しながら、さらに返礼品の内容を改善することに力を注ぐ予定です。



議員派遣

治山・森林整備を林野庁などへ要望

新型コロナウイルスの影響を考慮し少人数で行動

令和5年2月15日(水) 衆議院議員会館、農林水産省、参議院議員会館(東京都)

要望先(順不同)

- 金子 恭之 衆議院議員
- 藤木 眞也 農林水産大臣政務官
- 松村 祥史 参議院議員
- 馬場 成志 参議院議員
- 織田 央 林野庁長官、ほか林野庁課長(課長補佐)



林野庁への要望活動

要望内容

- 【要望事項①】 治山ダムの整備、既設治山ダムの機能強化等の総合的な治山対策(災害の予防的対策の強化)
- 【要望事項②】 間伐、再造林および路網整備などに必要な予算の確保、国有林における森林整備の充実・強化

今日のウクライナは明日の日本

令和4年度上球磨町村議会議員研修会

- 令和5年2月8日(水) 湯前町保健センター
- 講師 池田 十吾 氏 [国土館大学名誉教授]
- 演題 「ウクライナ戦争と日本 ～その影響と対応～」

研修資料や議員報告書は、議会図書室にありますので、住民の皆さまもご覧いただけます!

議員の基本技術を学ぶ

令和4年度球磨郡町村議会議長会議員研修会

- 令和5年2月17日(金) 山江村体育館
- 講師 伊藤 洋典 氏 [熊本大学教授]
- 演題 「一般質問とは何か」



球磨郡の議員が一般質問の基本を学ぶ

議長の窓

＝ 定例郡議長会（4月13日開催）から ＝

熊本県が作成した「緑の流域治水」をわかりやすく見える化したYouTube動画が紹介されました。

球磨川地形の特徴、洪水発生のメカニズム、「緑の流域治水」の取り組みなどが分かりやすく紹介されていますので、ぜひご覧ください。

※熊本県ホームページ「緑の流域治水」で検索



(動画：6分57秒)



＝ 織田 央 林野庁長官への要望活動 ＝

金子恭之代議士のご支援をいただき、直接「治山事業と森林整備の強化を求める要望書」を手渡し、お願いすることができました。

(詳細は18ページを参照)



議会事務局の窓



新任あいさつ

4月の異動で議会事務局に配属となりました中山政人です。役場に勤務し2年目で議会事務局の一員として働かせていただくことは、非常によい経験になると思います。前部署で得た経験と教訓を生かし、今まで以上に業務に邁進していきたいと思っています。

主な議会スケジュール【4月～6月】

活動内容	日程（予定）	対応者
三市町村議会国道整備促進合同協議会委員長会	4/6	遠坂
議会広報調査特別委員会	4/7 企画会議 4/17 編集会議	広報委員
郡議長会	4/13 5/12	金子
上球磨正副議長会	5/17	金子、椎葉
三市町村議会国道整備促進合同協議会国道219号現地調査	5/31	経済建設常任委員会、金子
常任委員会	5/16 総務厚生文教 5/16 企画経済建設	全議員
全国町村議会正副議長研修会・正副議長による県選出国議員への要望	5/23～24	金子、椎葉
本会議	5/15 臨時会 6/13～20 定例会	全議員
議会全員協議会	5/10	全議員
県議長会臨時総会・研修会	6/2	金子
関西地区湯前ふるさと会総会	6/10	西

住民の 声



年4回にわたり、特集ページに関するテーマを設定し、住民の皆さまからご意見をいただきます。

テーマ

議員定数①



明日の湯前町を考える会(代表)
浅鹿野区
森崎 勝さん

湯前町議会議員の定数削減に賛成します。

前回の町議員定数を削減した時より、人口は1000人ほど減っているのです。現在の議員定数10人から9人へ、いや8人でも十分に議会運営ができると思います。お隣の多良木町も議員定数を削減しました。3倍規模の町がやっているのです。定数を削減した報酬を、まずは子育て支援に使ってほしいです。

各議員も勉強してもらって執行部を監視できるようにお願いします。安心して暮らせる、住んで良かった、住んでみたいと思えるような湯前町を実現するように希望します。

各議員の方々、ぜひ議員定数の削減を実現させてください。

テーマ

議員定数②



上村区
谷口 徳太さん

現状の10人で、減らす必要はないと思います。

他の町の事は知りませんが、湯前町議会は過去に十分減らしたうえで今があると思っています。人口が減ったからさらに減らすとか、そういう消極的な対応ではなくて、増えるように議論したり、積極的な政策を考えたりしていくことが議会の役目だと思います。

まだ一度も無投票とかないわけですから。

「住民の声」のインタビューをお願いされたときは、ご協力をお願いします。☎0966-43-4111(内線261)

編集後記

▶長谷町政の2期目が始まりました。1期目は、災害やコロナによる「修復の時」でしたが、2期目は「成長の時」になることを期待しています。

▶昨年12月から「議員定数の在り方」を検討しています。社会が多様化し町の課題が山積する中で、人口が減少しても行政の事務量はむしろ増えています。行政によるまちづくりは、二元代表制がうまく機能して前向きに政策論争をしないと進展しません。

▶現在の厳しい状況下では、まちづくりに情熱やアイデアを持った議員が立候補しやすい環境を作り、地域経済や人口減少などの対策に真剣に取り組むことが、優先すべきことではないでしょうか。(椎葉)



◆議会広報調査特別委員会

私たちが編集しました。

委員長 森山 宏 副委員長 西 靖邦
委員 椎葉 弘樹 遠坂 道太 吉田 精二

湯前町議会

検索

湯前町議会のホームページもご覧ください。

